



B.O.M. newsletter

BLUE GRASS & OLD TIME MUSIC

6-5-18 Kawamo, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone.0797-87-0561. Fax.0797-86-5184.

Bluegrass
PICK IT UP!



送料サービス

輸入CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させて頂きます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

B.O.M. Newsletter #264

2002年9月9日記

いつまでも暑い今年...、でも、すがすがしい秋が来ている...はず。音楽の秋!?にふさわしい、素晴らしいアルバムが次々と発表されています。世の中、公私共に難題だらけですが、そんな中でも音楽は大切にしたいね。芸術はいいもんです...

今年はあと1回、10月5～6日に我々が主催する『宝塚秋フェス』を予定しています。いい気候の中、秋の夜長を楽しみたいと思っています(宿泊等は現地=三田アスレチック0795-69-0024まで)。参加費は¥2,500、出演バンドは現地にて土曜6時から自由書き込み方式。雨天時は屋内での宴会!?フェスです。...よろしくお願ひします!

また、全国各地で、まだまだフェスがたくさん開かれます。水戸(9/14-15)、滋賀(9/14-15)、長崎(9/22)、福島(9/28-29)、茨城・美野里フェス(10/19-20)、熊本カントリー・ゴールド(10/20)、愛媛・朝倉村フェス(11/3-4)等々、楽しみましょう!!

ブルーグラス・ジャーナル『ムーンシャイナー』9月号(MS-1911 ¥500-)は、ビル・モンロー7回忌特集他、ホット・クラブ・オブ・カウタウン・インタビューやバンジョー・アルバム『Banjo Nostalgie』(NBM-

020801 CD¥2,800-)を発表した吉崎ひろし、IBMAワードノミネーション発表他の特集。

多くの方の協力でブルーグラス月刊誌の発行を続けています。ぜひ、定期購読をお勧めします。1年間¥6,000(12冊分)、半年間¥3,300-(6冊分)で、毎月ご自宅までお届けします。どうぞよろしく!

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、9月29日(日)の予定です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別超廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。

また、10月13日『渡辺三郎の宝塚ブルーグラス・ワークショップ』は、「バンジョーの巻き」です。阪急宝塚百貨店3Fソリオホール会議室にて1時から5時まで。宝塚ワークショップはバンジョー/マンドリン/ギター/フィドルの順で月替りで、楽器演奏のコツやツボを初心者から中級者に口述伝授。課題曲や開催詳細など、案内ご希望の方は(問)渡辺三郎0797-85-8384(tel&fax)、saburoi@bomserv.com

毎週火曜日午後10時から1時間半、震災を機に生まれた神戸のミニFM局から、秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。B.O.M.の新入荷や話題の作品などが毎週、全世界で聴けます。アクセスしてみてください。

<http://www.bomserv.com/fmyy.htm>

ビーオーエムのEメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

http://www.bomserv.com/

E-mail : info@bomserv.com

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時)

B.O.M.利用法

1). このニュースレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。

2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前の下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせて頂きますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは1971年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積

しています。どんなことでも、お気軽にご利用、ご相談下さい。

今月のお勧め

SH-3941 NICKEL CREEK 『This Side』
CD¥2,750-

子供の頃からフォローしてきた彼らが、遂にブレイク。ビルボード・ポップ/ロック総合チャートで初登場18位の快挙だ。

COL-86840 DIXIE CHICKS 『Home』
CD¥2,650-

全米の超スーパーアイドル・グループが完全アコースティックのニューグラス作品発表!!

CCM-281 THE DILLARDS 『Copperfields』
CD¥2,450-

ディラーズの1970年作品、ニューグラスに先立つブルーグラス/ロックの名盤世界初CD化。

VAN-79706 EARL SCRUGGS 『Classic Bluegrass Live 1959-1966』 CD¥2,750-

アール・スクラッグスのニューポート・フォーク・フェスでのライブ・コレクション。

DRC-010 UNCLE EARL 『She Went Upstairs』
CD¥2,750-

21世紀のヘイズル&アリスと呼ばれる素晴らしい女性デュオのデビュー作。オールドタイム/フォークの新人荷参照。

ブルーグラス新入荷

SH-3941 NICKEL CREEK 『This Side』
CD¥2,750- (歌詞付き)

Smoothe Song/Spit on a Stranger/Speak/Seven Wonders/House Carpenter/Sabra Girl/Young 他全13曲

もの凄い1曲目!!これがポップ・チャート18位に入るんだから、アメリカのメジャー音楽界も捨てたモンじゃない。その1曲目クリス・シーリ(m)作のブズーキによるアグレッシブなインストに続いて、オルタナ・ロックも真っ青な完成度を持った2曲目、そしてショーン・ワトキンス(g)作のシュールなケルト感覚を持った3曲目、5曲目ではサラ・ワトキンス(f)のボーカルにはクリスがブツ飛んだストリングス.....、その他、全体に静かで抑制の効いた現代的な、あきれるばかりの新感覚をブルー

グラスに持ち込んだニッケル・クリーク、それは1970年代のニュー・グラス・リバイバル、1980年代のドゥーグに匹敵するショックであり、それらをはるかにしのぐ完成度だ。21才のクリスとサラ、25才のショーンのトリオに、現サム・ブッシュ・バンドのパイロン・ハウスのベースを加えただけ(エドガー・マイヤーが3曲に参加)自分たちだけで「この音」を創る凄さ。アリソン・クラウスのプロデュースも的確だ。NGRが出て来た時と同様、「こんなのはブルーグラスじゃない」という人もいるだろう。しかし、これはまぎれもなく、1990年代以降、ストレンクス・イン・ナンバーズ後のブルーグラス(少なくともマイヤー、フレック、ブッシュ、ダグラス、オコナーらの志向した)アンサンブルの1つの完成形である。今やティーン・アイドルでもあるという彼ら、高度な内容だが洋楽好きのお子様にも是非お勧めいただきたい、インテリジェンスに溢れた究極のアコースティック・アンサンブルを聴かせてくれる。

COL-86840 DIXIE CHICKS 『Home』
CD¥2,650-(歌詞付き)

Long Time Gone/Landslide/Travelin' Soldier/I Believe in Love/Lil' Jack Slade/Godspeed 他全12曲

これは物凄い驚きだ。超人気のスーパー女性トリオ、ディキシー・チックスが1年の休暇を経て発表したのは、ドラムスやエレベさえも排した完全なアコースティックで、ブライアン・サットン、アダム・ステッフィ、クリス・シーリ、パイロン・ハウスらを迎えた完全なニューグラス作品だ。ムーンシャイナー誌で紹介した90年当時はまだ、テキサスのローカル・ブルーグラス・バンドだった彼女たち、ディキシー・チックスが女性アーティストの記録を次々と塗り替える怪物グループになることを誰が想像しただろう。なにせ、100万枚で大ヒット、300万枚ならスーパースターという世界で、これまでの2枚のアルバムがそれぞれ1000万枚を超えるセールスという彼女ら、普通じゃない。その彼女らが、注目のメジャー第3弾『Home』を発表した。中高生のスーパーアイドルでもあるディキシー・チックスの最新作は、誰もが予想しなかった、ブルーグラス・アルバムだった…。エミリーのバンジョーとドブロ、マーティーのフィドルも代役なしだ。高らかに”We are changing

the way we do business”と掲げた彼女ら、ブルーグラスを無視し続けるDJや大手音楽産業にとって、「そんなつもりはないけど、冒険ではあるわ」と彼女らが言うように、何百万枚のヒットになるか、皆がこの結果に注目だ。ニューグラスからスローバラッド、そしてド・ソリッドグラスからインストまで、彼女らの挑戦に注目だ。取り上げた曲が、また良い。最初のシングルカットはティム・オブライエン&ダレル・スコットの名作『Reel Time』から。米国ではエミルー・ハリスがブルーグラスに取り組んだ『Roses in the Snow』(R2-78140 ¥1,980)の衝撃に匹敵という論調もある。ニッケル・クリークと同様、洋楽好きのお子さんには分かりやすく楽しめるお勧め作品だ。歌詞付き。(ムーンシャイナー誌10月号特集予定)

PC-1121 CHARLIE WALLER & COUNTRY GENTLEMEN 『45 Years of Memories』
CD¥2,750-

House of the Rising Sun/Young Fisherwoman/Catfish John/Remembrance of You/Amelia Earhart/City of New Orleans/One Morning in May/Dark as a Dungeon 他全13曲

昨年夏の入院でファンを心配させたチャーリー・ウォーラーが、まったく衰えない相変わらずの味わい深いボーカルで元気な声を聞かせてくれるカントリー・ジェントルメンの最新作。初期カンジェンと中期の名曲を集め、安定した現在のメンバー、グレッグ・コーベット(bj)、ダーリン・オールドリッジ(m)、ロニー・デイビス(bs)に、ロブ・アイクス(d)とグレッグ・ラック(2nd g.f)をゲストに、あくまでもチャーリーの声の深さを見事に浮き上がらせている。45年前に結成されたカントリー・ジェントルメンがどれほど大きな存在だったか、いまさら説明の必要はない。その中でチャーリーのボーカルの素晴らしさをもう一度再認識する作品だ。

QFP-011 EMORY LESTER 『Crusin The 8』
CD¥2,750-

Mountain Air/Salt Creek Revisited/So What/Autumn Blue/Billy in the Claw Ground 他全13曲

94年に発表したトニー・トリシュカ他と共演のソロ作『Pale Rider』(VMP-EL200 ¥2,750)と自身のバンドでの『The Emory Lester Set』(NR-025 ¥2,750)で、知る人ぞ知るカナダ出身の

マルチ・プレイヤー、エモリー・レスターの8年ぶりの新作。ブルーグラスをベースに、ドゥーグ風あり、ニュー・エイジありの自作を中心に、トラッドからマイルス・デイビスまでを、マンドリンを軸に、バンジョー、ギター、フィドル、ピアノ、シンセにパーカッションまで、すべてを多重録音でつくりあげたワンマン・インスト・アルバム。最近ではゲイリー・ファーストン・バンドでの活動がメインとなっている彼、ここではテクニック至上に流されず、やさしく聴きやすいアルバムに仕上がっている。マーク・ニュートン・バンドのマイク・マンフォードと、エモリーとのデュオでツアーも行っているクローハンマーのマーク・ジョンソンが1曲ずつバンジョーで加わっている。

MAC-W109 MAC WISEMAN 『 First Recorded Live Concert 』 CD¥1,750-

‘Tis Sweet To Be Remembered/Jimmy Brown the Newsboy/Prisoner’s Song/Silver Haired Daddy/Little White Church/Keep on the Sunny Side 他全16曲

マック・ワイズマンがギター1本で聴かせる弾き語りライブ。彼自身初めてのライブ・レコーディングだが、時期や場所は不明。「砂に書いたラブレター」他の当りナンバーを、圧倒的な唄の上手さ(ギターも歌に寄り添っているぞ)で聴かせる。”I Wonder How the Old Folks Are At Home”から後半6曲は、ルイス・ファミリーのリトル・ロイ(そのアグレッシブ・ピッキングが火を噴いている)ポリー、そしてトラヴィスとルイス・フィリップスがゲスト参加している(バックアップ・ギターの見事さはフラット&スクラッグス時代から変わらぬ素晴らしさ)、「ア・ボイス・フロム・ハート」の異名を持つマック、...歌心の何たるか、そして人に聴かせる(エンターテインする)歌とは...、チャーリー・ウォーラーをはじめ、多くのブルーグラス・シンガーに多大な影響を与え続けるマック、真似はしなくても、彼の呼吸から学ぶことは多い。「グッ」とくる名曲揃いの選曲も、実に「泣かせる」のだ。

HHH-1359 KEN ORRICK 『 Pictures and Stories 』 CD ¥2,750-

Harvest Time/Long Black Veil/A Face in the Crowd/Blue Virginia Blue/You’re No Longer Sweetheart of Mine/Old Flame/Wedding Bells 他全12曲

ウェストコーストのベテラン・トラッドグラス・バンド、かつてスチュアート・ダンカンが在籍したことで知られるロスト・ハイウェイのリード・シンガーとして、また、ソングライターとして、カリフォルニア・ブルーグラス・シーンに大きな足跡を残してきたケン・オーリック、62歳にして初めてのソロ・アルバム。彼の味わい深いボーカルに焦点を当て、最近の若手シンガーたちに顕著な故キース・ウィットリーへの傾斜、カーター・スタンレーをベースに、ハンク・ウィリアムズからレフティ・フリゼル、マール・ハガードを経てキースへと受け継がれてきた、ホンキー・トック・スタイルのブルーグラス・ボーカルへのアダプトを、ベテランならではの味で若手には及びもつかぬ見事なものに仕立て上げている。他にも、ピート・ゴープル、レノ&スマイリーなど、通好みの渋い選曲が憎い。新旧のロスト・ハイウェイのメンバーを軸とした控えめなサポートも好印象。ムーンシャイナー誌9月号特集参照(MS¥1911 ¥500-)

OMS-25120 BILL HENRY 『 Red Sky 』 CD¥2,750-

Sugar Trade/Sweet Georgia Brown/Cattle in the Cane/Run for the Roses/Jazz’n 他全10曲

北部マサチューセッツで70年代から続く名門バンド、ノーザン・ライツに1982年、アリソン・ブラウンと共に加わったギタリストのビル・ヘンリー、以来20年間ノーザン・ライツで活躍を続ける彼の初ソロ・プロジェクト。パークリー音楽院出身の幅広い音楽性を生かして、ジェイムズ・テイラーやダン・フォークルバーグのカバーや、バッサー・クレメンツを迎えたスウィング、サム・ブッシュを迎えトラッド・フィドルからニューグラス・インスト、またティム・オブライエンとスティーブ・モーズ曲とケルト・トラッドの組み合わせなど、インスト6曲と歌モノ4曲。ブルーグラスとポップとジャズを軽く混ぜ合わせて楽しませてくれる。

HHH-1362 BLUEGRASS BROTHERS 『 Memories of the Blue Ridge 』 CD¥2,750-

Cold Hearted Plan/She’s No Angel/Countryfied/Freeborn Man/Drunkard’s Hell/I Know You, Rider 他全15曲

ビクター(bs)とロバート(bj)のダウディー兄弟に、ビクターの息子スティーブ(g)、それにジャック・レオナ

ード(m)、グレッグ・ムーア(f)のソリッドグラス5人組、その名もブルーグラス・ブラザーズ。田舎くさが素晴らしいピクチャーのテンションがかかったハスキーなテナー・ボイスを中心に、ハンク・ウィリアムスからジョン・ダッフィ、そしてオリジナル等、ソリッドグラスを核にしてさまざまなスタイルに変化する様子が楽しい東バージニアを本拠地とするローカル・バンドである。

(ムーンシャイナー 8月号秋元慎のレビュー参照)

**DW-0098 DENNIS WHITE 『Elbow Room』
CD¥2,750-**

Dark Hollow/Wishing Well Blues/Fifty Miles of Elbow Room/Close the Door Lightly/Skippin' in the Mississippi Dew/Prairie Lullaby 他全12曲

7月末に来日したモンタナ・マンドリン・ソサエティ(アルバム『Bridger Waltz』=MMM-2002 CD¥2,750-)のリーダー=デニス・ホワイトのブルーグラス&オールドタイム作品。トミー・ジャレルの膝で育ち、ジョー&ジャネット・カーターと共演を重ね、ピンス・ギルの後釜としてブルーグラス・アライアンスにも参加、スペシャル・コンセンサスのメンバーとしても名作アルバムがあるという筋金入り。ジューンアパルの数々のオールドタイム名作をプロデュースした経験が示すように、カーター・ファミリーとジミー・ロジャースの名曲から、エリック・アンダーソンやジョン・ハートフォード(ライナーも書いている)そしてパット・アルジャーやマーシャル・ウィルボーンの最近の名曲まで、ブルーグラスとオールドタイムのサウンドをバランス良く配し、幅広く聴きやすい作品にしている。ムーンシャイナー誌7月号に特集。

PC-1120 NOTHIN' FANCY 『Once Upon a Road』 CD¥2,750-

I'm Running Away/Pass Me By/I Wonder Where You Are Tonight/Make Me A Palet on Your Floor 他全12曲

上記3曲のスタンダード以外はマイク・アンデス(g)のオリジナルというバージニア東部の新進バンド、ナッシン・ファンシー。バンド名通り、別に特別な「凄い物」をもったわけではない典型的なローカル・バンドだが、マイクのヒーローはチャーリー・ウォーラーだといい、それだけにバージニア北東部のブルーグラス事情も垣間

見られるサウンドだ。

ブルーグラス・コレクション新入荷

**ROU-11615 V.A. 『 True Bluegrass』
CD¥2,750-**

タイトル通り、さすがラウンダー、シビアな選曲です。「これぞ、ブルーグラス」といった選曲、1曲目は若きベラ・フレック参加のテイスティー・リックスを持ってきたり、CD未発表のブッチ・ロビンズとサム・ブッシュのホットな”Sally Goodin”や、なんと後になってエミルー・ハリスを迎えてリミックスしたJ.D.クロウ&ニュー・サウス(あのトニー・ライス、リッキー・スキャッグス、ジェリー・ダグラス共演の唯一のアルバムから)の”Crying Holly”など、強烈なヒト捻りも含まれている。「入門」が済んで、「本物」を探している方に、強力お勧めです。かつて『Rounder Bluegrass 1』(ROU-11511)として出ていた物の焼き直しです。

**CMH-8653 V.A. 『 Fire on the Dobro』
CD¥2,750-**

Earl's Breakdown(Josh Graves)/Dobros in Scotland(Josh Graves)/Feel A Whole Lot Better(Steve Fishell)/Pride And Joy(Michael Witcher)/Little Burma Through The Bayou(Josh Graves)/Josh-Away(Josh Graves)/You're Still The One(Rob Ickes)/Rock Away(Josh Graves)/Grapefruit Juicy Fruit(Rob Ickes)/False Hearted Lover(Josh Graves)/Persuasion(Rudi Ekstein)/Ready To Run(Rob Ickes)/Whisky Chitto(Josh Graves)/Shig-A-Dig(Josh Graves)/Sin Wagon(Rob Ickes) 全15曲

CMHお得意の、手持ち音源からの企画ものドブロ編。ブルーグラス・ドブロのパイオニア、ジョッシュ・グレイヴスをメインに、次世代ドブロの第一人者ロブ・アイクスはCMHのヒット・シリーズ、ピッキン・オンの音源から、そしてカントリー/ロック畑のスティヴ・フィッセルなどあまり名前のとっていないプレイヤーまで。ピッキン・オン・シリーズからのポップ・チューンが中心の15曲。

ブルーグラス名演CD化新入荷

CMH-8627 JIM & JESSE 『Jim & Jesse Today!』 CD¥2,750-

Colorado Calling Me/Johnny B. Goode/Are You Tired Of

Me My Darling/Mandolin Man/Truck Stops And Pretty Girls/Those Brown Eyes 他全11曲

ジム&ジェシーが1980年に発表したアルバムの初CD化。アレン・シェルトンとヴィック・ジョーダンの2人のバンジョーと、フィドルにはブレイン・スブラウスを配し、ウェルドン・マイリック(d)、ジミー・キャップス(g)、パディ・ハーマン、ウィリー・アッカーマン(dr)、ピリー・リンネマン(bs)といったスタジオ・エースを加えてのセッション。あまり語られることのないCMHでのジム&ジェシーだが、当時53才のジムと51才のジェシー、確固たるスタイルを創り上げて、常に代わらぬ安定したジム&ジェシー・サウンドを聴かせてくれる。

CCM-281 THE DILLARDS 『Copperfields』
CD¥2,450-

Rainmaker/Old Man at the Mill/Yesterday/West Montana Hanna/Close the Door Lightly 他全13曲

先月紹介の『Wheatstraw Suite』(CCH-280 CD¥2,450-)と並んで、ブルーグラスの歴史に残る名盤が世界初CD化である。1960年代の米国西海岸、トラッドグラスのソウルを追って破産したケンタッキー・カーネルズと違い、商業的な成功を追ったザ・ディラズ。ハーブ・ペダーソン(bj)を迎え、その稀有なハイ・テナーを生かしたスタンレー的なコーラス・グループとしての後のイーグルス他、ウェストコースト・ロックにも多大な影響を与えた彼らの1970年作品。68年作品『Wheatstraw Suite』と共に、今聴いても新鮮な、驚きのポップなブルーグラス・ロックが、非常に高度な完成度で迫ってくる。ラルフ・スタンレー式にリードされる!?ア・カペラのビートルズ・ナンバー“Yesterday”や、若きサム・ブッシュの愛唱歌だった“West Montana Hanna”など、ニューグラスの基礎となった名盤。

VAN-79706 EARL SCRUGGS 『Classic Bluegrass Live 1959-1966』 CD¥2,750-

John Henry/Flint Hill Special/Girl in the Blue Velvet Band(未発表)/Earl's Breakdown/Prisoner's Song/Cumberland Gap/Salty Dog Blues/Foggy Mountain Chimes/When the Saint's Go Marching In 他全18曲

5弦バンジョー奏法を支配するアール・スクラッグスには大きく分けて3期の音楽がある。1950年代までの*止め処なく湧き出るアイデアと流麗かつハイスピード時代、1960年代の整理整頓と落ち着きの時代、1960年

代後半以降の不自由(事故などによる技術的問題)な中に活路を見い出したシンプルと気合の時代...分かる?どの時代も、まったく違うスクラッグスが楽しめ、しかも唸らせるのが「さすが」なのだ。バンジョーは決して「早く弾く」ものでも、「多くのフレーズ」を使うものではなく、音楽を奏でる楽器なのだ。アールはそれを教えてくれる。本作にはその3期のすべてが収められている。すなわち、1959年に初めてニューポート・フォーク・フェスに出演、ハイロウ・ブラウン&ティンバーライナーズをバックにしたの演奏8曲(未発表1曲含む)。1960年の2度目はレスター・フラットとフォギー・マウンテン・ボーイズ(F&S)として参加した4曲、そして66年のF&Sでの6曲の計18曲。他のCDで既発の59年物がもれているのは残念だが、ニューポートでのアールを集めた(ギター物も含まれるが)バンジョー奏者には嬉しいライブ・コレクションだ。

SIMS-136 CARL STORY & RAMBLING MOUNTAINEERS 『Songs for Our Saviour』
CD¥1,750-

Just One Rose/God Put a Rainbow in the Crowd/I'm Ready to Go/Angel Band/Gone Home 他全12曲

1966年9月16日と17日、丁度オリジナル・ブルーグラス・バンドが録音した日から20年後に録音されたカール・ストーリーとランプリング・マウンテニアーズのブルーグラス・ゴスペル集。アーリー・ブルーグラスの泥臭さと、パディ・スパイカー(f)やバド・ブルースター(bj=後のピナクル・ボーイズのスムースなボーカリスト)のモダンさが混じりあった素晴らしい録音だ。スパイカーの「美しいフィドル」のお手本のような弾き方(メロディーとコードの絶妙な選択と抑制は我が意を得たり!)に導かれて、実はマウンテン・ミュージックの権化インパクトを持つカール・ストーリーもバランスよく収まっている。D.J.フォンタナのスネア・ドラムも時代を感じさせ、決してフラット&スクラッグスのように完成された様式美学があるわけではないが、現在にも連綿と続く米国東南部アパラチア地方の荘厳なセイクレッド音楽の王道を聴かせてくれる秀作だ。

VAN-206/7 THE GREENBRIAR BOYS 『Best Of The Vanguard Years』 CD 2枚組¥3,960-
Katy Cline/We Shall Not Be Moved/Ragged But

Right/Minor Breakdown/Shackles And Chains/Alligator Man/Russian Around/Up To My Neck In High Muddy Water/Little Birdie/Prisoner 's Song/Different Drum 他全35曲

1960年代にカントリー・ジェントルメンとザ・ディラーズと並んで、都会の若者の心をつかんだグリーンブライアー・ボーイズが残したアルバム3枚からと、ジョーン・バエズとの共演盤からの2曲を含むベスト35曲集。ジョン・ヘラルドの都会的なボカールと田舎臭プンプンの選曲との絶妙なバランスと、何といってもボブ・イエリン(bj)のパカ・テク、ラルフ・リンズラー(m)の知的なトラッド・アレンジ・センス、後期にはフランク・ウェイクフィールド(m)が参加してメンバー5人(ジム・ブキャナンとラス・サバッカスを得た最高作からはほとんどの曲が収められている)だけでオーケストラを感じさせる広がりまで達した彼ら、ブルーグラス編成としては1960年代で最も先んじたアレンジとアンサンブルを創りえたバンドだと思う。今一度、彼らの偉大さと、ブルーグラス音楽の奥深い楽しみを味わっていただきたい秀作である。

お勧め盤ブルーグラス

ブルーグラス・スタンダード

ROU-0131 VERN WILLIAMS BAND
『Bluegrass from the Gold Country』
CD¥2,750-

胸が締め付けられるようなバーン・ウィリアムスのボカールと極上ハーモニーで、トラッド曲にフォスター曲とカーター・ファミリー曲を見事に演じた超ベストセラー。1980年代最高のトラッドグラスの1枚。LPより10曲多い計22曲。今や日本ブルーグラス界のスタンダード作品だ。

ROU-SS41 CHARLES RIVER VALLEY BOYS
『Beatle Country』 CD¥2,750-

1966年作のビートルズ曲集。そのアレンジの素晴らしさとストレートなブルーグラス感覚はハーバード大学生まれのインテリらしい出来上がりだ。ブルーグラス版ビートルズ・ソングの決定盤。

トラディショナル・ブルーグラス

PC-1022 LARRY PERKINS 『A Touch of the

Past』 CD¥2,750-

1992年作品、スクラッグス・クローン!?として知られるラリー・パーキンスのデビュー作は超豪華な人脈で、思いがけない組み合わせも聴かせてくれる。アリソン・クラウスとボビー・オズボーンのデュオでのカーター・ファミリー・ソングとか...、ここで初めて実現したオール・スクラッグスとソニー・オズボーンの録音には故ハートフォードと故ハスキーが...とか、当時不遇だったベニー・マーティンを引っ張り出した.....とかとか、ヒジヨーに内容の濃い全16曲。1990年代以降、『オー・ブラザー』に至る超トラッド志向を象徴する名作である。

コンテンポラリー・ブルーグラス

SH-3949 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER
『The Hard Game of Love』 CD¥2,750-

圧倒的な完成度で、7年ぶりにド・ストレート・ブルーグラス・アルバムを発表したドイル・ローソン&クイックシルバーの最新作。現在のコンボラ・ソリッドグラスの本家本元、他の追従を許さないピシッ!!と引き締まったサウンドが完璧だ。最上のブルーグラス・アンサンブルと究極の現在ソリッド・ピッキング&シンギン・スタイルが楽しめる。

REB-1776 ROCK COUNTY 『Rock County』
CD¥2,750

ムーンシャイナー誌9月号の全美ブルーグラス・チャートでも3位まで急上昇!!ロンサム・リバー・バンドから脱退したドン・リグスピーが立ち上げた新バンド、ロック・カウンティのデビュー作。ハンク・ウィリアムズやスタンレーズらのスタンダードにオリジナルを配しバランス良くコンボラソリッドに仕上げている。ブルーグラス・テナー・シンガーとして圧倒的な評価を持つドン・リグスピー、2000年のベスト・アルバムとの評価が高いソロ作品『Empty Old Mailbox』(SH-3915 CD ¥ 2,750-)や、友人たちとのビデオ作品『Homecoming at MAC』(GDTV D-001 VHS ¥ 3,950-)に続く、彼のプロジェクトだ。

プログレッシブ・ブルーグラス

ROU-0366 JOHN HARTFORD 『Aereo-Plain』

CD¥2,750-

Turn Your Radio On/Steamboat Whistle Blues/Vamp in the Middle/Steam Powered Aereo Plane 他全16曲

1971年、それまでの四半世紀のブルーグラスを根底から変えたニューグラス時代の幕開けを告げた稀代の大名盤。その音楽性と精神性は現在も生き続けている。本作録音時に回り続けたテープからの未発表音源集『Steam Powered Aereo-Takes』(ROU-0480 CD¥2,750-)と共に、ニューグラス&プログレ・ファンには必聴の作品である。

SH-3932 JOHN COWAN 『Always Take Me Back』 CD¥2,750-(歌詞付)

圧倒的なソウル・ボイスで「ニューグラス」を引っ張ってきたジョン・コーワンの最新作。今回は自身のバンド・メンバー、スコット・ベストル(bj)とジェフ・アウトリー(g)のスーパーピッキング、そしてゲストのランディ・コアズ(d)、ダレル・スコット(m)らをフィーチャーしたニューグラス本命作品。カウワン版”Sittin’ on ...”などのロッキンググラスを中心に、泣かせるバラッド”In My Father’s Field”やオリジナルの”Monroe’s Mule”、そして最後にスコットのインスト”Mr.Banjo”で仕上げた「ニューグラス・ファン」直撃の作品だ。

ライブ&ジャム

VAN-187/9 V.A. 『Newport Folk Festival: Best of Bluegrass』 CD 3枚組¥4,500-

1960年代のフォーク・ブームの熱気を伝えるニューポート・フォーク・フェス(1959-66)から、ビル・モンロー&ブルー・グラス・ボーイズ、フラット&スクラッグス、スタンレー・ブラザーズの御三家の他、ジム&ジェシー、リリー・ブラザーズとドン・ストーパー、アール・スクラッグスwithハイロ・ブラウン、そしてヘイズル&アリスまで、ブルーグラス第一世代の超貴重なライブ全51曲が一望できる素晴らしいお徳用な3枚組である。

女性ブルーグラス&オールドタイム

JUBA-01 CARY FRIEDLEY 『Neighbor Girl』 CD¥2,750-

若手オールドタイム・ストリングバンドとして大人気

のフレイト・ホッパーズを抜け、ソロとなったケアリー・フリードリーの初ソロ作品。小柄でキュートな容姿からは想像できないド迫力と、何よりも稀有なマウンテン・フィーリングにブルーグラスとオールドタイムの双方から圧倒的な評価を得ている女性シンガー。ここではカーター・ファミリー・ソングも多く取り上げ、その稀有なマウンテン・ボイスを楽しませてくれる。彼女は超お勧めだぞ!

ROU-0474 RHONDA VINCENT 『Storm Still Rages』 CD¥2,750-

昨年のIBMA最優秀女性シンガーにして、IBMAアワード最高の栄誉である年間最優秀エンターテイナーに選ばれたロンダ・ビンセントの最新作。その圧倒的なパワーにはアーリー・ブルーグラスの精神さえ感じさせる。他に4枚のアルバムがある。ムーンシャイナー誌2001年8月号特集(MS-1810 ¥500-)。

REB-1770 RALPH STANLEY & FRIENDS 『Clinch Mountain Sweetheart』 CD¥2,750-

55年に及ぶキャリアがようやく報われた(ムーンシャイナー誌9月号参照)ラルフ・スタンレー、まさに米国メディアの時の人。そのラルフが、フォーク、ブルース、カントリー等、各界のトップ女性シンガーを迎えて創った美しくも、癒されるスタンレー・ソングの数々16曲。超お勧めである。

SAN-126 DOLLY PARTON 『Halos & Horn』 CD¥2,750-

圧倒的な歌唱力と存在感、ドリー・パートンの最新ブルーグラス第3作である。今回は前2作とは異なり、スペクトラムで来日もしたジミー・マッティングリー(f,m)他、自身のツアー・バンドに、ダレル・ウェッブ(m)、ゲイリー・デイビス(g,bj)、ランディ・コアズ(d)、テリー・エルドレッジ(bs)、ボブ・カーリン(bj)、ステープンス・シスターズなど、主に彼女の地元、東テネシーの人脈とノックスビルのスタジオでの録音。サム・ブッシュがキーとなった1作目『Grass Is Blue』(SH-3900 CD¥2,750-)のキツ目ブルーグラス、クリス・シーリがキーとなった2作目『Little Sparrow』(SH-3927 CD¥2,750-)のケルト風味のブルーグラスよりもポップな作品になっている。

インスト新入荷

COMP-4342 PHILLIPS, GRIER & FLINNER

『Looking Back』 CD¥2,750-

Tennessee Blues/Monroe's Hornpipe/I Am a Pilgrim/Afro Blues/Dixie Hoedown/I Want You 他全9曲

トッド・フィリップス、デビッド・グリア、マット・フリナーのトリオによる最新第2作は、タイトルにあるように、自分たちの音楽を「振り返る」、有名曲カバー作品集。ビル・モンロー作品3曲を中心に、マール・トラビス（というより、クラレンス・ホワイトのギターで有名か!?!）やジミ・ヘンドリックスからビートルズ曲まで、名曲の数々をいかに料理するか。ベースを軸に、変幻自在のギターとマンドリンが、自由に音を重ねていく...見事な室内インプロバイズ音楽である。ブルーグラスやジャズ、クラシックというジャンルを越えた、それぞれの楽器の美しさと能力を、各アーティストが最大限の努力で引き出そうとする、何も難しくない、それだけの音楽である。...それにしても、デビッド・グリアというギタリストは怪物だ。今年5月の来日のとき、何人がその凄いギターに接したんだろう...!?

CR-009 JOHN REISCHMAN & JOHN MILLER

『The Bumpy Road』 CD¥2,750-

Kenny's Gone/Pacoca/Danza/Path Downhill/Wild Song/Snake Eye/Pedro Padilla Medley 他全10曲

昨年来日した、フラット・マンドリンの最も美しい音色を出すといわれるジョン・ライシュマンと、フィンガーピッキング・ギタリスト、ジョン・ミラーのデュオ（名作『Binding My Time』=VSCD-097 ¥2,000-もある）最新第2作。ブラジルのショーロを軸に中南米やカリブ海、ケルト音楽を志向したという前作『Singing Moon』（CR-004 CD¥2,750-）とは少し趣向を変えて、今作ではオリジナルを中心によりマンドリン・ソロの比率を増やしたという。それでも、曲調には2人のジョンが共通に持っているブラジルや南米的な憧憬が主なテーマに表れ、極めて美しいアンサンブルをモノにしていることに変わりはない。ミラーの生指でのリズムとリード・センスの心地よさと、ライシュマンのクリアなトーンが演じる、デリケートにして気色の良いマンドリン/ギター・デュオ。ライシュマン&ミラーの特集

はムーンシャイナ―誌2001年5月号(MS-1807 ¥500-)。

DHN-1018 VASEN 『Gront』 CD¥2,500-

北欧に伝わるフィドル・ミュージックを現代的なインプロバイズ音楽に仕上げるヴェーセン（本来の綴りはAの上にドットが付く）1999年の代表作。ニッケルハルパ（スウェーデンの伝統楽器で、鍵盤付きのフィドルという）、ギター、フィドル、パーカッションの若い4人組。アイリッシュやスコティッシュに似たスカンジナビアン・フィドル（ボーイングはアメリカのオールドタイムに近いような感じだ）と東ヨーロッパの伝統音楽が混じりあったようなフィドル音楽に、スウェーデンの前衛ジャズ伝統が加味されたような不思議な雰囲気を持ったアコースティック・アンサンブル。前衛ブルーグラスのように鋭角に尖ったスリルがアメリカン・ストリングバンド愛好者にも受け入れられそうだ。

UNI-017741 UKULELE CLUB DE PARIS

『Manuia』 CD¥2,750-

コピーに曰く、「パリ発エキゾ・ウクレレ・ハワイアン!ミュゼット・ジャグ・バンド、Les Primitifs Du Futur のリーダー、ドミニク・クラビッチ、女ダン・ヒックスとの異名を取るオランダの歌姫、フェイ・ロフスキーらを中心とした素敵にスウィングするフレンチ・ハワイアン・ラウンジ・ミュージック」と。

DHN-1013 IAN CARR & KAREN TWEED

『Fyace』 CD¥2,800-

イギリスのフラットピッキング・ギタリスト、イーアン・カーと、鍵盤アコーディオンのキャレン・トゥイードの2人だけのシンプルなインスト集。英語島各地のトラッド・フィドル音楽を中心に様々な作品を取り上げている。シンプルでデリケートな響きと、ユニークなメロディック奏法をうまく組み合わせたフラットピッキングが美しい。

HT-8146 THE HELLECASTERS 『Essential Listening Vol.1』 CD¥2,750-

Disintonation/Valley of the Pharoahs/Little Miss Strange/Axe To Grind/Bucket of Fish 他全13曲

東京ディズニースランド・バンドから、デザート・ローズ・バンドやエルトン・ジョン・バンド、最近ではアー

ル・スクラッグス&フレンズなどで活躍のジョン・ジョーゲンソン（ブルーグラスではマンドリン）と、プリティッシュ・フォーク・ロック、フェアポート・コンベンションのジェリー・ドナヒュー、セッション・プレイヤーのウィル・レイ、3人の超絶技巧ギタリストが繰り広げる悶絶のエレキ・インスト大会。フェンダー・テレキャスターを知り尽くしたプレイヤーによる超絶ハイテク弾きまくり、これまでに発表した入手困難になった3枚のアルバムからのセレクション。未発表音源2曲含む。
OMS-25120 BILL HENRY 『Red Sky』
CD¥2,750-

バークリー音楽院出身のフラットピッカー、ビル・ヘンリーのブルーグラスとポップ&ジャズ作品。詳細はブルーグラス新入荷参照。

インストお勧め作品

ギター

OW-35127 CHET ATKINS & JERRY REED
『Me and Chet/Chet and Me』 CD¥2,450-

Jerry 's Breakdown/Limehouse/I Saw the Light/Old Man River/Cannonball Rag/Something 他全21曲

一周忌を迎えたチェット・アトキンスの、これは1972年にジェリー・リードと組んだアルバム2枚を収めたもの。チェットが発掘したギタリストでシンガー、後には俳優としても大成するジェリー・リードとのギター・インスト集。スリーフィンガー・バンジョーのメロディック・スタイルをアダプトしたオリジナルや、スワンプ・ロックを思わせる泥臭さが身上のジェリー、ポーカー・フェイスのチェット、2人合わせてナッシュビルのフィンガーピッキング・スタイルを創った偉大なギタリストの共演だ。

SEAL-021 中川イサト 『屢気楼の王国』
CD¥2,381- (再発売)

Scarecrow/Horsetail Blues/Little Kota/爪紅/第三帝国の黄昏/逃げ水/Stonehenge/海市 他全12曲

日本フィンガーピッキング・ギターのパイオニア、中川イサトの1995年作品が再プレス再発売である。自身のギター音楽の方向性を見出したと言う1994年作品『太陽風』の次作に当たり、「自分のギター・ミュージック

の方向を見極めてから最初の作品」と本人が語っている。なお、全曲最新録音での『太陽風』(SEAL-019 CD¥2,857-)をはじめ、数多い彼のCDや教則本はお問い合わせ下さい。

JASMD-3530 ARTHUR " GUITAR BOOGIE "
SMITH 『Have a Little Fun』 CD¥1,980

アーサー "ギター・ブギ" スミスのジャズミンからの廉価第3作。今回は22曲中半数近くで、彼のボーカルクローズ・アップした編集。もちろん、彼の強烈なギターが存分に楽しめるインスト(ジャンゴ風 "Blue Guitar" は秀逸)や、ドン・レノ・スタイルのバンジョーとのバトル、また彼のフィドルなど、カントリーやジャズのどちらにも属さない、第二次世界大戦後のエネルギーに満ちたアメリカン・ポップが楽しめると同時に、生やエレキを問わず様々なギター・スタイルのひとつの原点ともいうべき時代の音楽だ。

REB-1785 JAMES ALAN SHELTON 『Song for Greta』 CD¥2,750-

Fifty Miles of Elbow Room/Faded Love/Scarborough Fair/Back Up and Push/Down Yonder/Freight Train 他全13曲

クリンチ・マウンテン・ボーイズのリード・ギタリスト、ジェイムズ・アラン・シェルトンの最新作。決して無理をしない、メロディーに忠実なリード・ギターを聴かせてくれる。ギリアン・ウェルチ&デビッド・ロウリングスを迎えたカーター・ファミリー・ソング "Fifty Miles of Elbow Room" は秀逸。有名曲が多く、カーター・ピッキングからクロスピッキングまで、ブルーグラス・フラットピッキング・ギターの一典型を学ぶのにはもってこいの作品だ。

マンドリン

REB-1778 DOYLE LAWSON 『Tennessee Dream』 CD¥2,750- (初CD化)

今や押しも押されぬ重鎮となったドイル・ローソン、彼の1977年発表の唯一のマンドリン・インスト作品が初CD化である。ケニー・ペイカーとJ.D.クロウ、ポビー・スローン、そして若きジェリー・ダグラスという最高のサイドマンを従えて、そのクリアなピッキングを堪能させてくれる。16部音符のスケール奏法でスムーズなメロディーの流れを作っていくオリジナルを中心

に、モンロー・メドレーや「ラバース・コンチェルト」など、お楽しみもバッチリ。クイックシルバーの最新作『Hard Game of Love』(SH-3949 CD¥2,750-)は超お勤めのストレート・グラス!!だぞ。...ドイルは凄いなぞ!!

ACD-49 DAVID GRISMAN QUINTET
『Dawgnation』 CD¥2,750-

今秋で結成25周年を迎えるデビッド・グリスマン・クインテット最新作は7年ぶりのスタジオ・オリジナル集。1977年、彼はブルーグラス楽器にジャズのノウハウを持ち込み、録音に細心の注意を払い、アコースティック・アンサンブルに全く新しい基準を創った。自身のマンドリンが最高の響きを表現するアンサンブルの追求を続け、今ではジャズ、ロック界の巨匠で、今注目のジャムグラス(ムーンシャイナ誌7月と8月号参照)のリーダーである。

フィドル

ROU-0494 MICHAEL CLEVELAND 『Flame Keeper』 CD¥2,750-

今年21歳になった盲目の天才フィドラー、マイケル・クリーブランドの最新作。ベニー・マーティンやスコット・ストーンマンの流れを汲むストレイトなブルーグラス・フィドルが快感だ。ムーンシャイナ誌1月号(MS-1903 ¥500-)で彼の特集アリ。

ROU-7048 NATALIE MacMASTER 『Live』 CD 2枚組¥4,500-

カナダのケーブ・ブレトンに伝わるフィドル・スタイルのトップスター、ナタリー・マクマスターの素晴らしいライブ2枚組。1枚はツアー・バンドでの熱狂的な現代ビートに乗り、2枚目は地元のダンスホールでピアノとギターのみをバックにした素晴らしいトラッド・フィドル集。

バンジョー

PC-6502 KRISTIN SCOTT BENSON
『Straight Paths』 CD¥2,750-

アリソン・ブラウンを例に挙げるまでもなく、バンジョー・テクニクに関する男女格差は存在しない。クリスティン・スコット・ベンソンの素晴らしいアイデアと、ブルーグラス・バンジョーらしいストレート・ソリ

ッド・ピッキン、そして完璧なサポート陣での第2作。そうか、"Foggy Mountain Rock"はCチューニングでやればカッコいいんだ...

NBM-020801 吉崎ひろし 『Banjo Nostalgie』 CD¥2,800-

関西を中心に職業ミュージシャンとして活躍する吉崎ひろしのファースト・ソロ・バンジョー作品。ナターシャ・セブンでは城田じゅんじの抜けた後を埋めた経歴も持つ彼が、オリジナルを中心に創り上げた独自のバンジョー音楽集である。宮崎勝之(m)や大矢貞男、水谷裕(g)他の仲間をバックに、フォーク・バラードからスウィング、ストレート・アヘッドなブルーグラス等々、バンジョーの様々な表情を見せる。東京で活躍する有田と原に続く、日本のバンジョー奏者からのメッセージだ。ムーンシャイナ誌9月号(MS-1911 ¥500-)に彼の特集がある。

ROU-0084 BILL KEITH 『Something Bluegrass』 CD¥2,750-

メロディック・スタイルの創始者、ビル・キースの1976年大作。デビッド・グリスマンとトニー・ライスが出会った歴史的作品でもある。パッサー・クレメンツ(f)、トム・グレイ(bs)に、ジム・ルーニーとアル・ジョーンズのボーカル物も4曲。

CCS-100 FLATT & SCRUGGS 『Foggy Mountain Banjo』 CD¥2,750-

いわずと知れたブルーグラス・バンジョー(インスト)のバイブル。このアルバムともう一枚、『Foggy Mountain Jamboree』(CCS-118 CD¥2,750-)、そして、それらの多くの曲がタブ譜化された聖典=教則本『Earl Scruggs; 5 String Banjo』(ES-Book ¥3,000-)をブルーグラス・バンジョーの三種の神器という...!?

ドブロ

ROU-0452 ROB ICKES 『Slide City』 CD¥2,750-

ジェリー・ダグラスの次世代ドブロのトップランナー、ロブ・アイクスの99年作品。1枚目の『Hard Times』のブルーグラスから進んで、グリスマン・クインテットのジョー・クレイヴンを迎えたドーク風味のジャズ志向は、最新作『What It Is』(ROU-0492

CD¥2,750-)での見事なジャズへの布石だったのだろう。左手に持つ鉄のバー1本で、これほどの多彩な表情に驚くべし!

その他、チョーお勧めインスト

COMP-4333 MIKE MARSHALL & DAROL ANGER 『The Duo Live: At Home and On the Range』 CD¥2,750-

Down in the Willow Garden/Big Mon/In the Pines/Shebag, Shemor/Jerusalem Ridge 他全12曲

マイク・マーシャルとダロル・アンガー、竹馬の友というのだろうか、もう25年近くも親友として、フォーク・ブルーグラス・ジャズ・クラシックの境界を超えてきた2人の音楽がホットに混ざった最新デュオ・ライブ。回を重ねる度に聴きやすく(分かりやすく)なる、というのも不思議な2人だ。本作は有名スタンダードも多く、2人のスーパーピッカーがどんなアイデアで料理するのか、ダロルのフィドルとマイクのギター、マンドリンが音楽のジャンルを超えてホットなライブを創る。超一流のインストメンタリストのお手並み...凄い!!!

BCD-15728 COUNTRY ALL-STARS 『Jazz from the Hills』 CD¥3,100-

1950年代前半、ブルーグラスがまだ赤ん坊だった頃、ナッシュビルのスタジオには産業化しつつある音楽で食うためにさまざまなスーパーピッカーたちが集まり始めた。彼らは互いに刺激し合い、素晴らしい録音を残してくれた。チェット・アトキンスを核に、ジェスロ・パーンズのマンドリン、ジェリー・パードのスティール・ギター、デイル・ポッターのフィドル、ホーマー・ヘインズのリズム...、伝説のカントリー・オールスターズの21曲集である。

オールドタイム&フォーク新入荷

DRC-010 UNCLE EARL 『She Went Upstairs』 CD¥2,750-

Blackest Crow/Orphan Train/Rubber Dolly/Where the Soul of Man Never Dies/Over in Glory Land/The Fox/Snow White Dove/Freight Train 他全12曲

モリー・オブライエンがライナーノーツで、「21世紀のヘイゼル・ディッケンズ&アリス・ジェラード」と表

現する素晴らしい女性オールドタイム・デュオ、アンクル・アールのデビュー作品。故チャールズ・ソウテルがプロデュースしたデビュー作『Can You Hear It』(GROVE-9000 CD¥2,750=お勧めです!)で、オールドタイム系ソングライターとして鮮烈な印象を残したコロラド出身のK.C.グローヴスが、デトロイト地域のシンガー/ソングライター、ジョー・セラビアと組み、ローリー・ルイスやジーン・ポールホーンのフィドル、ブー・スティープンソン(m)、そしてプロデューサーでもあるサリー・バン・ミーターのドブコ、バンジョーなどを趣味良く適度に配して仕上げた見事な作品。ヘイゼル&アリスとはいうものの、60年代のウーマン・リブを背負ったハイロンサムな彼女らと比べると21世紀、人々の自然志向と癒されたい心情に合った、暖かく優しい(はるかに聴きやすいとも言える)音楽になっている。トラッドを中心に、「フレイト・トレイン」など有名曲も散りばめた美しい選曲、なんとも心を打つ2人の優しい歌声、そしてサリー・バンのスライド系ギターとバランスの取れた趣味のいいサウンド、すべてが心を癒す、見事な女性オールドタイム&アパラチアン作品に仕上がっている。秋の夜長が豊かになる超お勧め作品である。

VAN-203/5 V.A. 『Vanguard:Roots Of Folk』 CD 3枚組¥4,500-

Irene(Leon Bibb)/This Land Is Your Land/If I Had a Hammer/Donna Donna/Little Maggie/Freight Train/Tom Dooley/M.T.A./Walk Right In/Pack Up Your Sorrows/It Ain't Me Babe/Ramblin' Boy/Mr. Bojangles/Early Morning Rain/Candy Man/San Francisco Bay Blues/See See Rider/Midnight Special 他全45曲

ポール・ロブソンの"Joe Hill"から、ポール・バターフィールド・ブルース・バンドの"Blues with a Feeling"まで、「これぞアメリカン・フォーク・ミュージック」3枚組全45曲集。ディスク1はルーツ・ミュージック、ディスク2は当時のコンテンポラリー・ソング、ディスク3はフォーク・ブルース、とそれぞれにテーマをもった編集。スタジオ録音と、ヴァンガードならではのニューポート・フォーク・フェスのライブ音源等を駆使して、60年代フォーク・ブームを代表するミュージシャンたちを集大成した決定版アメリカン・フォーク大全集。

フォーク&オールドタイムお勧め作品

ROU-0481 NEW LOST CITY RAMBLERS 『40 Years of Concert Performances』CD 2 枚組¥3,960-

1958年に結成され、都会の若者や音楽ファンにオールドタイム音楽の存在を知らせたニュー・ロスト・シティ・ランブラーズの40年に渡るコンサート活動から選ばれたベスト・ライブ48曲集。そのまま、戦前に存在した南部白人音楽の一望にもなる秀作。

カントリー新入荷

COL-86840 DIXIE CHICKS 『Home』 CD¥2,650-

あの全米超スーパーアイドル・グループが完全アコースティックのニューグラス作品発表!!メジャーカントリー市場に挑戦の意欲作。ブルーグラス新入荷の頂参照。

MRO-101 トミ藤山 『Gold-Visit America-』 CD¥2,677-(歌詞付き)

Silver Wings/Johnny Guitar/Yodel Lady Blues/Danny Boy/Release Me/Home on the Range 他全13曲

1953年のレコード・デビューという大ベテラン、トミ藤山の歌唱力と、圧倒的なバック・ミュージシャンの能力があいまっての強力なカントリー・アルバム。1995年のカムバック作『Lonely Together』から6年、ポール・フランクリン、ブレント・メイソン、マイケル・ローズ、エディー・ベイヤーズ、ジョン・ホップスらに、ジム・ホーンやアンドレア・ゾンといった...ド超一流ミュージシャンが創る音に乗って、彼女の愛唱歌である上記の古いスタンダード曲(日本語訳も含む)を中心に、新曲にも挑んでいる。トミ藤山の古い歌唱スタイルと最先端の音楽の作るコントラストが見事である。次はオースティン辺りのロカビリー・バンドをバックにした作品も聴いてみたいものだ。ともあれ、「アルプスの少女ハイジのテーマ」などで、多くの人にその声とヨードルには馴染みある大ベテラン、トミ藤山、宝塚フェスにも一参加者として参加、もちろん大アンコールを得たことは記憶に新しい。戦後の日本音楽界への貢献はもっと評価されるべきだろう。

RYKO-10622 KELLY WILLIS 『Easy』

CD¥2,750-(歌詞付き)

If I Left You/Don't Come the Cowboy with Me Sonny Jim/Wait Until Dark/Reason to Believe 他全10曲

テキサス州オースティンで知り合ったナンシ・グリフィスの推薦でメジャー・カントリー・シンガーとしてデビュー、90年代前半に3枚のアルバムを発表したが成功には至らなかったオクラホマ生まれ、バージニア育ちのソングライター、ケリー・ウィリスがテキサスに戻り、インディーでリリースした第2作。自作曲を中心に、ゲイリー・パチョーザのプロデュースで、しっとり落ち着いたアコースティック・アンサンブルにのせた美しいアルバム。ホンキー・トックの力強さと、傷つきやすい心を併せ持ったボーカル、と評される独特の優しい唄が耳に残る。クリス・シーリ(m)が参加、ポール・グラッセとの共演や、ハーモニーにピンス・ギル、アリソン・クラウス、ダン・ティミンスキを配するブルーグラスという人選も的を射たもの。

AUD-8156 RAY PRICE 『Time』CD¥2,750-

No One But You/Ft. Worth, Texas/Old Love Letters/If I Say Goodbye(with Vince Gill) 他全12曲

切り込みフィドルとスティーリン・サウンド、そしてウォーキング・ベースにシャッフル・リズム、カントリー・シャッフルの王者としてひとつの時代を築いた大ベテラン、レイ・プライスの最新作。パディ・エモンズ(steel g)、ビート・ウェイド(eg)、ジミー・キャップス(g)、ロブ・ハジャコス(f)などが創り出すかつてのチェロキー・カウボーイズ伝統のスタイルに、レイの年輪を重ねたしびいヴォーカルが貫禄の味。ヴィンス・ギルがゲスト参加。

ARI-67046 DIAMOND RIO 『Completely』 CD¥2,750-

Beautiful Mess/Big Ol' Fire/I Believe/Something Cool/The Box/Rural Philharmonic 他全13曲

カントリーの世界で、アラバマやブルックス&ダンとならぶヴォーカル・グループとして確固たる存在感を示しているダイヤモンド・リオの新作。マーティ・ロウ(リード・ヴォーカル)、ジミー・オーランダー(リード・ギター、bj)とジーン・ジョンソン(m=元セカンド・ジェネレーション、クリフ・ウォールドロン&ニュー・シェ

イズ・オヴ・グラス)が持ち込んだブルーグラスのハーモニー技法を、ロックン・カントリーと融合させた独特なコーラスで人気の6人組。オーランダー作のインスト”Rural Philharmonic”も収録している。カントリー・アルバム・チャート初登場3位。

カントリーCD化新入荷

COL-86808 JOHNNY CASH 『At Madison Square Garden』 CD¥2,650-(未発表音源)

Big River/I Still Miss Someone/Long Black Veil/Folsom Prison Blues/Wildwood Flower-Worried Man Blues(with Carter Family)/A Boy Named Sue 他全26曲

今年2月に70歳を迎えたアメリカン・ミュージックの巨人ジョニー・キャッシュ、彼のオリジナル・アルバム再発を続けているコロムビアから、今度は今まで未発表だった絶頂期のライヴが発掘された。フォルサムとサン・クエンティン、両刑務所でのライヴという空前の試みで大ヒットを記録した69年12月、レギュラーのTV番組ジョニー・キャッシュ・ショウの成功もあって、キャッシュ・ショー座を引き連れたのニュー・ヨークはマディソン・スクエア・ガーデンでのライヴ。カール・パーキンス、スタットラー・ブラザーズ、そしてマザー・メイベルとカーター・ファミリー、それぞれにお馴染みの曲をフィ・チュアしながら、圧倒的な存在感でショウを進行していくキャッシュ全盛期の貴重な音源。『At Folsom Prison』(COL-65955¥2,250)、『At San Quentin』(COL-66017¥2,250)と共に、キャッシュ最高のライヴ3部作として楽しめる。

KSCD-1491 DAVID ALAN COE 『Country & Western』 CD¥1,750-

Home on the Range/Skip to My Lou/Shenandoah/Pretty Red Wing/Oh My Darlin' Clementine 他全10曲

アウトロー・シンガーとして名を馳せたデビッド・アラン・コーがアコースティックをバックに歌う超有名アメリカン伝承曲集。朴訥なボーカルとバックが、彼の味わい深い人生を語るのか。上記「いとしのクレメンティン」など超有名曲の他、「淋しい草原に埋めないでおくれ」、「テキサスの黄色いバラ」など、普段は聴くことのない曲がユニーク。

その他、新入荷

(以下、今後紹介しない商品も含まれます)

ブルーグラス

UNI-112982 BILL MONROE 『The Very Best of Bill Monroe & His Blue Grass Boys』 CD¥2,650-

”Blue Moon of Kentucky”から”My Last Days on Earth”まで、20世紀のアメリカが生んだ最も偉大なミュージシャン、ビル・モンローの1954年から81年までの間に正式に残された録音から22曲を選び、リマスターしたベスト集。

SCIF-4218 YONDER MOUNTAIN STRING BAND 『Town by Town』 CD¥2,750-(歌詞付き)

最近のジャムバンド、ジャムグラス・ムーブメント(ムーンシャイナー誌7月号と8月号で特集)の中で一躍頭角を現したコロラドを本拠にするヤンダー・マウンテン・ストリング・バンドの最新作。

MME-71010 FLATT & SCRUGGS 『Father's Table Grace』 CD¥1,980-

フラット&スクラッグスの廉価盤ゴスペル集。50年代末から60年代前半のコロムビア録音。

MME-71007 BILL MONROE 『Mansions For Me』 CD¥1,980-

ビル・モンローのコロムビア録音からセレクトされた廉価盤ゴスペル集。1946年と47年、いわゆるオリジナル・ブルーグラス・バンドの珠玉の録音。

カントリー

BUF-112 HOT CLUB OF COWTOWN 『Ghost Train』 CD¥2,476-

5月に来日しセッションを巻き起こしたアコースティック・スウィング・トリオ、ホットクラブ・オブ・カウタウンの最新作。彼らの来日時のインタビューはムーンシャイナー誌9月号!!

UNI-170285 JOE NICHOLS 『Man With A Memory』 CD¥2,650-

Joe's Place/Brokenheartsville/She Only Smokes When She Drinks/Everything's A Thing 他全12曲

ジョーンズ/ハガード/ロビンズ・トラディション、そしてランディ・トラヴィス、アラン・ジャクソンで育

った正統派シンガー、ジョー・ニコルス。

ARI-67048 PHIL VASSAR 『American Child』
CD¥2,750-

ソングライターとして、アラン・ジャクソンやティム・マグロウなどのナンバー・ワン・ヒットを提供してきたフィル・ヴァッサーの第2作。メインストリーム・カントリーを根っこに持ちながらも、ブライアン・アダムスやドン・ヘンリーなどの「大人の」ロック、ポップの感覚を併せ持った、新時代のカントリー・シンガーの代表格。

映像物お勧め作品

BM-001 BILL MONROE『Father of Bluegrass』
DVD¥4,800-VHS¥4,800-(91分 = DVD、VHS
のご指定をお忘れなく)

今9月、7周忌を迎えたビル・モンロー。この映像作品は1990年、モンロー79才の時に収録された様々なインタビューと映像で、ビル・モンローという人物に肉迫した最も優れたドキュメント。製作はジョン・レノンの”Imagine” のビデオを創ったスティーブ・ゲブハート。ジョン・ハートフォードの司会進行で、出演はレスター・フラット、ジェリー・ガルシア、エミルー・ハリス、ポール・マッカートニー他、歴代のブルー・グラス・ボーイ達。本作すべてのセリフの英語と日本語の対訳本(BOOK-27 ¥1,900-)もある。ぜひ知っておいてほしい「ブルーグラスの父」ビル・モンローの素顔と、偉大な彼の業績と人柄、...重要な遺産である。

楽器(Old Fiddle & お手頃Mandolin)

BM-500 ” BLANTON MANDOLIN A-TYPE ”
定価¥50,000 ¥30,000

コストパフォーマンスの高さで定評のあったブラントン・マンドリン、廃番の為、処分価格にてご提供致します。ロングネックのAタイプ、トップはスプル 単板、サイド&バックはメイプルの単板、弾きやすい細身のネックはメイプル、ローズウッド指板。ソフトケース付き。ストラップもサービス。数量限定につきお早めに。

I-V013 ” OLD VIOLIN RV12 NO LABEL ”
¥190,000

I-V014 ” OLD VIOLIN RV16 NO LABEL ”
¥185,000

ケニー・ベイカーを彷彿させるブラック・フィニッシュのジャーマン・ストラド・コピー、2挺入荷しました。

I-V015 ” OLD VIOLIN 1919 HOMMA R-6/6996 ” ¥150,000

マーク・オコーナーの愛器として知られるマジニ、ジャーマンのコピー・モデルが入荷しました。1919年製、ラベルは本物のようです。ちょっとスケールが長め(全体で1.5mmほど)ですが、輪郭のはっきりした、面白い音の出方が特徴です。いずれも大量生産の機械が入る以前の、いかにも手作りといった雰囲気風の風格有るバイオリンです。まずはお問い合わせ下さい。

新刊書

BOOK-21 『Will You Miss Me When I ’ m Gone?:The Carter Family & Their Legacy in American Music』 ¥3,900-(ハードカバー416頁)

大陸横断鉄道のドキュメンタリーなどを制作したPBS-TVのディレクター、マーク・ズウォニツァーと、エルヴィス・プレスリーやビートルズについての著作のあるポピュラー・サイエンス・マガジンの編集者チャールズ・ハーシュバークによるカーター・ファミリーの詳細な評伝。A.P.、サラ、メイベルそれぞれのライフ・ストーリー、ラルフ・ピアとプリストル・セッションにはじまるカーター・ファミリーの歴史、カントリー・ミュージックのはじまりとその変化、すべてを克明に解き明かした必読の書(英語版)。カーター・ファミリーCD12枚組大全集ボックス・セット(BCD-15865 ¥38,500)とあわせて一家に1冊。素晴らしい装丁である。

BOOK-22 『Orange Blossom Boys:The Untold Story of Ervin T. Rouse, Chubby Wise and the World ’ s Most Famous Fiddle Tune』 ¥5,400-(ペイパーバック218頁+CD)

数あるブルーグラス・インストゥルメンタルのなかでも最も有名な曲の一つ、そしてフィドルを志す者誰もが

避けては通れない必須曲 "Orange Blossom Special" (OBS)。この名曲にかかわった(作者とされる)ふたり、トマス・アーヴィン・ラウズとチャビー・ワイズの知られざる物語(英語版)。付録として、ゴードン・ラウズ、チャビー・ワイズのインタビュー、ラウズ・ブラザーズのオリジナル・ヴァージョン(1939年録音)やチャビーのライブ・テイク、ベニー・マーティン、パディ・エモンズ、パイロン・バーラインなど全部で11組の "OBS"、そしてラウズ・ブラザーズのレア音源やチャビーの未発表曲など8曲、計19曲収録のCDがついている。

輸入雑誌

バンジョー・ニューズレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

最新6月号(BNL-02/06)は、インタビューはボブ・カーリン(タブは "Eminence Breakdown" "Woodchopper's Breakdown"、共にジョン・ハートフォード『Hamilton Ironworks』より)、今月のタブ譜はモーツァルト "Sonata in A" 他、ジミー・マーティンの "Red Rooster" = "She'll Be Coming Around the Mountain"、トム・アダムス "John Henry" と "Don't You Call My Name" その他、初心者コーナー、メロディック・クロウハンマーなど、様々なスタイルのタブが満載。バンジョー・マニアには1冊丸ごと楽しめる情報&タブ譜誌、44頁!

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもヨロシク。

最新7月号(BU-02/07)は、昨年夏の東テネシー州立大学(ETSU)ブルーグラス・バンドの日本ツアー・フォト・レポート(千葉フェスと宝塚フェス)ルイス・ファミリー、プリスト・ルセッション75周年などの特集の他、ブルーグラスに関するあらゆる情報満載。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-(新

着!)

オールドタイム音楽専門誌の2002年夏号(OTH-0804)は、オールドタイム・リバイバルの立役者、トミー・トンブソン、フィル・ジェイミソンの "Do-Si-Do" 考察、ヴォロ・ボグットロッターズ、ワークショップはバンジョーのネック・リセット、その他、ニュースやレコード紹介など、非常に内容の濃いオールドタイム情報が満載の54頁。その他のバックナンバーはお問い合わせ下さい。オールドタイム・ファン必読!

月刊『ムーンシャイナー』

発行19年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからの購読でもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

下記以外にも、アーティストや知りたい事項をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-1910 2002年9月号(通巻227号)

ビル・モンロー七回忌特集、投稿集「私の好きなモンロー・ソング」、ホット・クラブ・オブ・カウタウン・インタビュー、吉崎ひろし『Banjo Nostalgia』、IBMA アワード最終ノミネート発表、笹部益夫回想録、茂泉次郎「最終回」、ブルーグラスとテロリスト、プリストル・セッションズ記念イベント・レポート他の特集と、ニュース、ブルーグラス・チャート、レコード・レビュー、ライブ&フェス情報等々、日米のブルーグラス情報満載。

MS-1910 2002年8月号(通巻226号)

ジャムバンドとジャムグラス入門後編、ヨーマ・コウコネン『Blue Country Heart』、ザ・チャップマンズ、ジャズ・マンドリン・プロジェクト、ナターシャ・セブン・ビデオ制作、カーター・フォールド訪問、米国フェス・レポート。